

### 7/2 スクールサポートがスタート

警備員減少に伴い、それに代わるスクールサポートが明石市内で初めて発足しました。従来のスクールガードのご協力により、13名のメンバーでスクールサポート出発式が行われました。学校側からは児童会を代表して3名の児童から、「よろしくお願



いします!」と挨拶。今後は交代で、午前か午後の2時間ほど、学校敷地内の巡回等を行います。校内にサポーター控室も整い、学校と地域が一体となり、子どもの安全を守る活動がスタートしました。

今後は、解決策を検討す

は、多くの人が集まり避難所や通学路など具体的な事柄があり、早急に対応しなければなりません。安全のテーマに

### 7/11 まちづくりを話し合う

場が必要となりました。一番大事なことは『日頃の近所づきあいが大切』となりました。



淡路島が目の前に見える少年自然の家

### 放課後の子どもの居場所

### 江井島児童クラブ

学童は、子どもたちが放課後の時間を、ホッとできる居場所になるように取り組んでいます。年間を通じて、毎月のお誕生会や夏まつり、バス遠足、クリスマス会など、いろいろな行事があり、みんなのびのびといきいきしています。また、規則正しく充実した日々を過ごしています。(指導員: 濱田・奥殿・原田・藤澤)



ハロウィンの仮装をしています



みんなでおいしいカレーを作ります

◆江井島児童クラブ 078-947-2990 (江井島小学校敷地内) 保護者が就業等により昼間家庭にいない小学校低学年児童等を主な対象として、授業の終了後に、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的として開設しています。(90名が在籍・定員は140名) ※明石児童クラブHP・URL://akashi-houkago-jidou-club.jp/



実行委員募集中!! (現在13名)

◆11/16(日)江井島の古きを尋ねて歩くミステリーツアーを現在実行委員会

『私たちは方言を使って話をしています。方言は、生活に根ざした易しい言葉ばかりです。方言の面白さや豊かな表現力について考えてみようと思います。地元の方を文字や録音で残していこうという活動が生まれたい嬉しいなあという期待をこめてお話をします』

### 橘幸男さんのメッセージ

10月5日(日) 午前10時~12時 江井島小学校コミセン 30名募集(先着順) ※参加費は無料 (申込先) 0946-0149

◆「江井島の方言」 講師 橘幸男(西島在住) こべっちゃん(こっつい) せんどり(なご)など昔なつかしい江井島弁についてお話を聞きます。

### 江井島の文化遺産を活かした取組み

- ★東島自治会 東島公会堂
- ★西島自治会 西島地区コミュニティ会館
- ★西江井自治会 西江井自治会館
- ★東江井自治会 東江井安心コミュニティプラザ

敬老会開催日 9月15日(月・祝) 10時開会

### 皆さまのご長寿を心からお慶び申し上げます

本年度から明石市の敬老会が見直されました。昨年度まで敬老対象者1人あたり500円が1校区上限30万円の補助金に変わりました。今年度は、それぞれ工夫をされ、敬老の日をお祝いすることになりました。(詳しくは各自治会にお問い合わせ下さい)

江井島に自生しているアマモは「海のゆりかご」とも言われ、海の生物の産卵や生育の大切な場所です。観察会は、底引き網体験等の取組みなど、アマモの調査を行います。(主催 NPO法人アマモ種子バンク)



魚のあかちゃん発見! アマモの観察会(6/29日)

今日のように皆さんに愛される海岸であり続けられるよう、次世代に美しい海岸を残せるよう頑張ろうと思

このたび「江井島の海と子どもを守る会」が設立20年を迎えました。毎月最後の日曜日に江井島海岸清掃を続けて、この8月で227回を数えます。平成7年当時、深夜の花火の音がうるさく、またゴミだらけだった江井島海岸をなんとかしようと東島の子ども会役員を中心として立ち上げました。

- 開催場所: 少年自然の家 10時~14時
- 募集人数: 親子50組 (江井島小 5・6年生は児童のみの参加可)
- 参加費: 500円(昼食代)
- 申込み等: 江井島の海と子どもを守る会 fax 947-2029 Mail umitomo@gmail.com

9/14 『海で遊ぼう!』 江井島海岸で、ライフセーバーと一緒に、フラッグ競技・魚クイズ・海の生き物観察・宝探しなどで遊べます。

## 9月は防災月間

~万が一に備えて命を守る~

### 東日本大震災『釜石の奇跡』鑑賞と講演

■日時 9月28日(日) 午前10時から12時  
■場所 江井島コミセン会議室 (江井島中学校体育館1階)

1. 『釜石の奇跡』DVDの鑑賞 岩手県釜石市の小中学生のほぼ全員が津波から逃れました。これを奇跡と言われていますが、そうではありません。子どもたちの日頃の防災教育が活かされ、多くの地域住民の命を救った記録映像です。

2. 講演「日頃のつながりが防災につながる ~東北での活動と地域活動~」

講師 永坂美晴 (ライフ明海センター長) 明石市の在宅介護支援センターの職員として福祉の現場に20年、看護師の経験を活かし、東北支援に現在も活動されています。

◆11/23(日・祝) 10時から12時 恒例の「自主防災の訓練」実施予定です。 ■場所 江井島消防署東 門池公園

オニバスは、日本の水生植物の中で最大2m以上の葉をつけ、全国で100ヶ所程度しか生育が確認されていない希少な植物です。

◆第17回 オニバス観察会◆ 日時 8月24日(日) 13:00~15:30(雨天決行) 場所 江井島コミセン(中学校) 西島大池・新池・皿池 内容 講演・実物展示・観察会 持物 筆記用具・帽子 主催 西島ため池協議会

野鳥や魚・水生植物等の生態系と自然環境をみんなで守りましょう!

江井島ネット http://eigashima.net 見やすくなりました。タイムリーにパソコンやケータイでご覧ください。

◆ため池情報 西島には、切池・下切池・大池・納戸池・上池・新池・皿池の7つため池があります。農家を主とした水利組合だけでなく自治会をはじめとする諸団体が一体となって、オニバス観察会や野鳥観察会、レンコン掘り大会などが行われています。



池の傍でひと休み



7つのため池の案内